

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	肝切除術後の残肝肥大に影響を及ぼす因子の検討と術後肝不全の予防に関する研究		
2. 対象患者	以下の期間において、当院で肝切除を受けられた方		
3. 対象となる期間	2010年4月1日 ~ 2020年3月30日		
4. 実施診療科等	弘前大学医学部附属病院消化器外科		
5. 研究責任者	氏名	工藤 大輔	所属 大学院医学研究科消化器外科学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし		
7. 研究の意義	本研究で残肝肥大に影響を及ぼす因子を科学的に解明し、安全性と根治性とを兼ね備えた肝切除手術計画立案基準開発が可能になると考えます。		
8. 研究の目的	大量肝切除術後に十分な残肝肥大が得られない場合、致命的肝不全を引き起こすことがあります。本研究では術後残肝肥大の程度と患者背景因子、周術期経過とを統計学的に解析して、肝不全の予防に役立つ指標を探求します。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	本研究では、対象患者様の術前・術後のCT画像から3次元画像解析ソフトを用いて肝容量を計測します。また、診療記録、検査データなどの患者様の情報から、合併症の有無や肝予備能などを抽出します。これらは日常診療で必要な情報であり、本研究の遂行に当たって、新たな試料・情報の取得は必要なく、外部に提供する必要性も生じません。		
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)され、また、対応表については研究責任者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。対象患者様より拒否の申し出があった場合は、データを削除し研究対象から除外いたします。ただし、既に匿名化の上解析済みの場合や解析結果公表済みの場合は、データの修正はできませんのでご了承下さい。		
11. 利益相反に関する状況	利益相反に該当する事項はありません。		
12. 連絡先	大学院医学研究科消化器外科学講座 講師 工藤 大輔		
	電話	0172-39-5079	FAX 0172-39-5080